

別紙

## 令和4年度 千葉県人権啓発指導者養成講座 講座内容

開催日時 (会場)	第1コマ(9:00～10:20)	第2コマ(10:40～12:00)
第1日目	1 犯罪被害者とその家族の人権  「犯罪被害者支援について～現場の声～」	2 感染症患者・家族等(新型コロナ含む)の人権  「コロナ禍における人権問題」
10月17日(月)	こすげ ひろかず ふじた こ 小菅 広計 さん・藤田 きよ子 さん (千葉県犯罪被害者支援センター事務局長・同センター相談員)	うすい まふみ 碓井 真史 さん (新潟青陵大学大学院教授)
市川市男女共同 参画センターウィズ 7階研修ホール	犯罪被害者支援について ・ 千葉県犯罪被害者支援センターの概要 ・ 犯罪被害者支援の内容 ・ 犯罪被害者支援の取り組み状況 ・ 犯罪被害者の声  以上の内容について、小菅氏が概要を説明し、犯罪被害者に直接支援にあたって いる藤田氏が現場での被害者の声を届ける。	2年以上にわたる新型コロナウイルス感染症の感染拡大は、感染者やその家族、 最前線でウイルスと闘う医療従事者に対する差別などの大きな社会問題にもつな がっている。 感染症が引き起こす実質的な病気に対する恐怖とは別に、不安や恐れから差別に 発展し、さらなる悲劇を引き起こさないために、時に悪意のない言葉や行動が知らな いうちに相手の心を傷つけ、差別につながる可能性を考え、それを防ぐべき心がけ を学ぶ。
第2日目	1 インターネットを通じた人権侵害  「インターネットにおける人権侵害」	2 子どもの人権  「子どもの人権～大人はなにをすべきか～」
11月8日(火)	くわこ ひろゆき 桑子 博行 さん (違法情報等対応連絡会 主査)	かみじょう りえ 上條 理恵 さん (ASHIBINA 遊び庭 主催)
我孫子市市民プラザ 多目的ホール あびこショッピング プラザ内3階	インターネットの利用拡大に伴い、誹謗中傷など人権侵害が多発している。 ネット利用の実態、関連の法制度などに関する政府及び通信業界の取り組み、 SNS等の利用における注意点に言及した上で、ネット社会の課題を考える。 ・ ネットの現状と誹謗中傷 ・ インターネット上の違法・有害情報対策の取り組み ・ プロバイダ責任制限法・関係ガイドラインについて ほか	警察で25年以上にわたり500人以上の非行少年(少女含む)に対峙、指導し、 現在も多岐にわたり子どもたちに関わっている上條氏を講師に迎え、児童虐待、 子どもの性非行、性被害、ネットいじめなど具体的な事例を通して、子どもを加害者 にも被害者にもさせないために大人は何をすべきなのかを考える。